

## 令和8年度 倉吉市小・中学生リーダー会議（報告）

-くらしよふるさとキャリア教育-



1 趣 旨：本市小・中学生の代表児童生徒が一堂に会し、地域のためにできることを話し合うことで本市に愛着を持つとともにまちづくりに貢献していこうとする子どもを育成する。

2 開催日時：令和8年5月8日（金）14:30～16:30

3 場 所：倉吉交流プラザ 第1研修室／第2研修室

4 参加者

〈小学校〉児童代表 25名 引率教頭等 〈中学校〉生徒代表 15名 引率教頭等

〈来賓〉

- ・社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課 林原 課長 様
- ・倉吉市公民館連絡協議会 西郷コミュニティセンター 山根 館長 様

〈関係機関・地域等〉

- ・中部総合事務所
- ・地域コーディネーター
- ・高等学校長 等 計6名

〈倉吉市教育委員会〉

- ・中田教育長 ・田民教育長職務代理 ・石賀事務局長
- ・小川課長 ・山本係長 ・徳田指導主事 ・倉繁指導主事
- ・森田指導主事 ・澁谷指導主事 ・佐藤情報教育指導員

〈倉吉市役所〉

- ・倉吉市経済観光部文化財課 片岡主任学芸員

5 内容

(1) 全体会

①「倉吉市小・中学生リーダー会議」とは？

②令和7年度の取組について

リーダー会議の目的や、歴史、今までの取組等についての動画を視聴

(2) 倉吉を知る

- ・倉吉市、また、各中学校区の良さを知るため、各地区の文化財について学ぶ（文化財課説明）



### (3) 中学校区ごとの話し合い

- ・中学校区ごとのグループをつくり、「中学校区での取組」についての話し合い  
〈ポイント〉・人（地域）との関わり ・校区の良さをいかす

- ◆東中学校区 【中学校区の取組の方向性】地域清掃に関する活動
- ◆西中学校区 【中学校区の取組の方向性】地域清掃（ごみ拾いウォーク等）に関する活動
- ◆久米中学校区 【中学校区の取組の方向性】安全マップ作り イメージキャラクター作り
- ◆河北中学校区 【中学校区の取組の方向性】「良いところ見つけ」に関する活動
- ◆鴨川中学校区 【中学校区の取組の方向性】地域清掃・ミニイベントに関する活動



※その他「各学校ごとの取組（中学校区の取組と重なる場合あり）」「菜の花プロジェクト」について取組を進める。

### (4) 全体会にて各中学校区ごとに話し合った内容を共有



### (5) 閉会

- ・田民教育長教育長職務代理より
- ・令和7年度ふるさとキャリア教育CMコンテスト大賞作品視聴  
「日本最小人口の県の小さな小さな町にある日本一」（鴨川中学校作品）

## 6 児童生徒の感想より（一部紹介）

### （小学校）

- ・倉吉市にたくさん文化財があることを知り驚き、もっと倉吉のことを調べてみたいと思った。
- ・倉吉に自慢できるものがたくさんあることが分かり、より倉吉が好きになった。
- ・小中学生と一緒に活動することで、より地域があたたかくなると思った。
- ・話し合いの中で、倉吉の悪いところより良いところがたくさん出ていたので、倉吉はこれから良くなりそうだと思った。
- ・文化財のまわりもきれいにして、倉吉が有名になるようにしたい。
- ・とても楽しい会議でまた来たいと思った。
- ・地域の人との関わりを大切にしていきたいと思った。
- ・取組に工夫を重ねることで、自分も友だちも、学校のこともより好きになるということに気づいた。
- ・これからあいさつに頑張っ、地域の人にも安心の気持ちを届けたい。
- ・地域にきれいにする活動をすることになり、地域の人とも関わることができるし、文化財も大切にできるので、とても良い活動だと思った。
- ・他の学校の人と交流しながら話し合ったので、良いアイデアを出すことができたと思う。
- ・自分の意見を出し、話し合いに貢献することができたと思う。
- ・はじめは緊張したけど、中学生の人が上手に進行してくれて、とても話しやすかった。
- ・中学生が真剣に話を聞いてくれて嬉しかった。

### （中学校）

- ・倉吉市の鳥や木、文化財などについて学ぶ時間があり、これからも倉吉を守っていきたいと思った。
- ・有意義な話し合いで、地域をよりよくするために行動する第一歩を踏み出せて本当に良かった。
- ・小学生が発言していたアイデアを生かして、しっかり取組を進めていきたい。
- ・「この町を好きになりたい。そして遠い未来まで守っていきたい。」と思った。
- ・鴨川中学校が作成されたふるさとCMを見て、クオリティーが高く真似したいと思った。
- ・話し合いの中で、小学生だからこそ思いつくようなアイデアが出てきて面白かった。
- ・校区の良さや課題を見つめながら、企画を考えることができて良かった。
- ・自分たちの中学校区だけでなく、他の中学校区の意見も聞くと、素晴らしい意見で、一人一人がリーダーとしての自覚をもって話し合っていたことが分かった。
- ・課題解決に向けて頑張りたい。

## 7 来賓の皆様より（一部紹介）

- ・話し合う姿から、リーダーの皆様が、日頃からふるさと倉吉のことを考え、誇りと愛着だけでなく、リーダーとしての自覚も感じました。中学校区で協力し合う企画も素晴らしいと思います。
- ・活動内容を工夫することで、人が笑顔になったり、安心につながったりする取組となり、そういったことを小中学生が企画してくれる姿が頼もしく思いました。今年は「ぼうさいこくたい(2026in 鳥取)」もあります。10年前に被災して大変だった倉吉が多くの支援の力で元気になったことへの感謝の気持ちと共に、更なる魅力の発信が一緒にできたらと思います。